



信用の積み重ね ブランド「岐阜えだまめ」

岐阜市園芸振興会えだまめ部会長

市川 雅己 さん



全国で出荷量・収穫量がトップクラスを誇る「岐阜えだまめ」。岐阜市園芸振興会えだまめ部会長の会長を務める市川さんに、生産にかける想いやこだわりを伺いました。

市川さんが会長を務める岐阜市園芸振興会えだまめ部会の会員は277人。生産に際しては、年に数回、農薬のチェックを行うなど、安心・安全が部会内で徹底的に管理され、味や品質の均一化が図られています。また、化学合成農薬や化学肥

この岐阜えだまめの出荷が今年も始まっています。「今年は桜の開花後に冷え込んだためか、平年に比べ1週間近く出荷が遅れましたが、味は例年どおり甘味があつておいしいですね」と市川さん。「これだけ不況でも岐阜えだまめの人気が高いのは、過去の信用や実績があるからこそ。市場や消費者のニーズに産地としてその都度対応してきたことが一つの要因ではないでしょうか」と、無事に出荷が始まったことに胸をなで下ろしました。

夏の味覚として欠かせない「枝豆」。枝豆は「畑の肉」とも言われ、栄養価の総合力は野菜の中でもトップクラス、夏バテ防止にも効果があるそうです。岐阜市では昭和32(1957)年ごろから本格的に生産が始まりました。現在では「岐阜えだまめ」として全国第4位の出荷量を誇り、関西市場では高級ブランド品として高い人気を得ています。

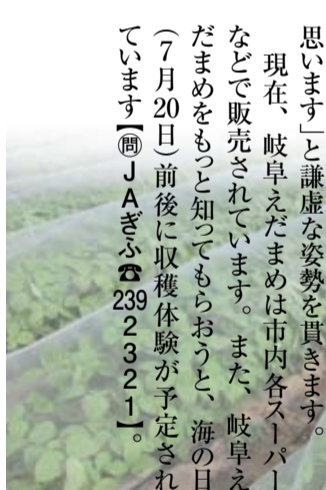


成功の秘訣を知ろうと、他産地からの問

「岐阜えだまめの成功の秘訣を知ろうと、他産地からの問

料をそれぞれ30%以上削減した栽培方法(クリーン農業)に取り組み、また枝豆の産地としては初めて防虫ネットの使用を始めた(左下の写真)。そうした努力の結果、枝豆の品質や味がさらに向上し、市場での評価も高くなっています。

「皆さんにおいしい枝豆を食べていただきたい。安心・安全で信頼できる枝豆を供給できるにはどんな方法があるのかを常に考えています」と市川さん。日ごろから関係者との接点を大切にしています。「消費者のニーズや好みは日々変わるもの。ですから、市場バイヤーも含めて関係者と常に意思疎通を図り、状況の変化に対応しています」。枝豆の包装を従来



「Pプラス包装」に変えたこともその一つです(上の写真)。時間の経過による品質の劣化を極力抑え、とれたてのおいしさを保持させることに成功しました。

「岐阜えだまめの成功の秘訣を知ろうと、他産地からの問

岐阜市制120周年記念 声優口演ライブwith山下洋輔

●10月3日(土)午後3時～ ●長良川国際会議場メインホール

無声映画の名作に合わせて声優がセリフを入れていくアテレコライブ「声優口演」。日本を代表する声優の一人、羽佐間道夫をナビゲーターに、野沢雅子や山寺宏一が参加。また、世界のJAZZマンと称される山下洋輔も参加します。◆料金(全席指定) S席:4,500円、A席:3,500円、車いす席:3,500円 ※高校生以下は各席1,000円引、10枚以上購入時は団体割引として各席500円引

◆発売日時・場所 7月9日(木)午前10時から長良川国際会議場、市民会館 ☎262-8111、文化センター ☎262-6200、マーサ21インフォメーションカウンター、チケットぴあで発売。車いす席・団体割引は国際会議場のみ、学生割引は国際会議場、文化センター、市民会館のみ取り扱い。電話予約および団体割引は翌10日(金)午前9時～。

▶問い合わせ先 長良川国際会議場 ☎296-1200

第269回市民の劇場 第31回ぎふアジア映画祭 グットシアター2009

●グットシアター2009 アジア以外の優秀な作品を上映

上映作品	日時	場所
リトル・ダンサー	8/23(日) 14:30~16:30	市民会館
○「楽市JAZZ楽団」によるオープニング	13:00~14:00	市民会館
真珠の耳飾りの少女	9/20(日) 13:00~15:00	市民会館
サラエボの花	10/25(日) 13:00~14:30、18:00~19:30	市民会館
○ゲストトーク 清水美穂さん(ボスニア研究家)	14:45~15:45	市民会館

◆期間 11月10日(火)~12月6日(日) ◆場所 市民会館、文化センター、CINEX(柳ヶ瀬) ◆上映作品 「子供の情景」「キャラメル」「歩いても歩いても」ほか4本 ※併せて、優秀映画鑑賞推進事業として日本の優秀作品を上映。「夜の河」ほか3本

◎料金 前売1回券800円(当日1,000円)、3回券2,100円、10回券5,000円 ◎発売日時・場所 7月1日(水)から市民会館、文化センター、長良川国際会議場などで発売。

▶問い合わせ先 市民会館 ☎262-8111

第274回市民の劇場「シネマ歌舞伎」

坂東玉三郎『ふるあめりかに袖はぬらさじ』
『京鹿子娘二人道成寺』



「シネマ歌舞伎」は、歌舞伎の舞台公演を高性能カメラで撮影しスクリーンで上映するもので、臨場感たっぷりです。◆期日 10月18日(日) ◆場所 市民会館大ホール(美江寺町2-6) ◆上映作品・時間 『京鹿子娘二人道成寺』=10:00~/12:15~/18:30~(上映時間71分)、『ふるあめりかに袖はぬらさじ』=14:30~(上映時間164分・途中休憩あり) ◆入場料(全自由席) 『ふるあめりかに袖はぬらさじ』=1,500円、『京鹿子娘二人道成寺』=1,000円、『二作品セット券』=2,300円(いずれも前売・当日とも) ◆前売日時・場所 7月15日(水)から市民会館★、文化センター★、長良川国際会議場★、マーサ21サービスカウンター、チケットぴあで発売。『二作品セット券』は★のみ発売 ▶問い合わせ先 市民会館 ☎262-8111

歴史博物館

岐阜市制120周年記念 特別展 魯山人の宇宙

●7月12日(日)まで

魯山人はさまざまな焼き物に挑戦し、その多彩さは広大な宇宙になぞらえることができます。晩年、本格的に挑んだ焼き物が「備前」でした。備前は焼締陶とよばれ釉薬を使わないのが特徴です。魯山人は昭和24年ころからしばしば金重陶陽(荒川豊蔵の友人で後に人間国宝に指定)を訪ね、27年には魯山人のもとに寄寓していたイサムノグチとともに作陶するようになりました。また同年、魯山人は鎌倉に備前風の窯を築き、備前から土を運ばせませんが、陶陽が鎌倉まで出向き窯の築造を手助けしたのです。この時、魯山人は69歳。しかし、今日残る作品からは、創り手の衰えをみじんも感じさせず、なにか壮年期の清冽なパワーにあふれています。釉薬や上絵に頼るのではなく、コントロールできない自然の炎にすべてをゆだねながら、自然と一体化することで自らの美の世界を追い求めていたのです。

◆観覧料 高校生以上800円(600円)、小・中学生400円(250円) ※(一)内は20人以上の団体。市内在住の70歳以上の老人・各種障害者手帳をお持ちのひととの介護者は無料 ◆開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) ◆休館日 毎週月曜日 ▶問い合わせ先 歴史博物館 ☎2650010



備前手桶形花入

岐阜文化再発見~民謡ライブ「一石山」~

今年度第4回は、織田信長公により稲葉山城から改名し、天下統一の拠点となった、金華山山頂の岐阜城前で、信長公も眺めたであろう岐阜の街を背景に、民謡「一石山」の朗読と信長公の話、また日暮れとともにソプラノコンサートを行います。岐阜の夏の風物詩である岐阜城パノラマ夜景に合わせてぜひお越しください。

◆日時 7月18日(土)午後7時~ ※雨天時は19日(日)に順延 ◆参加費 無料(金華山ロープウェイ運賃および岐阜城入場料は自己負担) ※事前申込不要 ▶問い合わせ先 男女共同参画・文化課(内線6171)

岐阜城パノラマ夜景

◆日時 7月18日(土)~8月31日(月)の毎日 午後10時まで
9月5日(土)~10月12日(月・祝)の土・日・祝日 午後9時30分まで
※天候などにより中止の場合あり

◆料金 岐阜城:大人200円、小人(4~15歳)100円
金華山ロープウェイ:大人800円、小人(4~11歳)400円
※午後6時以降の夜間往復割引運賃

▶問い合わせ先 観光コンベンション課(内線6233)

